

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月 9日更新

事務事業名		戸籍事務連絡協議会参画事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	市民生活部	課長名	田中 政吉
	施策	2	行政改革の推進		所属課	市民課	担当者名	中村 亮
	施策の柱	7	市民サービスの向上		所属班	戸籍住民班	(内線)	1116
予算科目	会計一般	款 2	項 3	目 1	事業連番 11093	根拠法令	戸籍事務協議会会則	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	菊池阿蘇地区戸籍住民基本台帳事務協議会を合志市・菊陽町・大津町・西原村の4市町村で組織しており、毎月の法務局定例会において協議問題の研修や年1回協議会主催で、管内新任職員を対象に戸籍導入研修を実施して講師に担当者が当たっている。また、県や九州地区協議会の研修会や法務局主催の戸籍初級者・中級者研修に参加し専門知識を習得している。(定例会12回・九州地区協議会1回・県協議会1回・導入研修1回・初級者研修1回・中級者研修1回・総会2回) <令和2年度はコロナ禍の影響で定例会以外の会議が全て中止になっており、書面決議等で議事が行われた。>
【業務の流れ】	負担金の納入、協議会・研修会への参加、文書・資料の作成<令和2年度は負担金の納入のみで会議・研修が中止になった。>
【主な予算費目】	①旅費(普通旅費) ②負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	新型コロナウイルス感染症による影響のため、総会や研修等の会議はほとんどが書面議決や中止となった。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 前年度に同じく令和2年度: コロナ禍により会議・研修はほぼ中止となった。>
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回 ア: 総会、研修会の回数 イ:	予算の主な増減の理由
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	戸籍事務に係る職員	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 ア: 職員 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	事務の改善と会員相互の連携を強化する。職員としての専門知識の習得や確認を行うことができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % ア: 研修を受講した者の中で研修を終了した者の割合 イ:
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
研修を受講し専門知識の習得や確認を行うことで、住民サービスの向上に繋げることができる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
① 活動指標	ア 回		20	20	19	8	8	19	19	19	
② 対象指標	ア 人		24	24	23	23	24	24	24	24	
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円			15	16	16	16		
		地方債	千円								
		その他	千円	7	16					16	16
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	26	17	19	18	18	18	18	18
		(A) 事業費計	千円	33	33	34	16	34	34	34	34
		(A)のうち指定経費	千円	18	18	18	16	18	18	18	18
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	6	5	6	4	6	6	6	6
延べ業務時間	時間	94	190	100	62	100	100	100	100		
(B) 人件費計	千円	370	752	398	244	398	398	398	398		
トータルコスト(A)+(B)	千円	403	785	432	260	432	432	432	432		

